

茨城県南西部において、通称「笹神様」となってみられ、大黒様が二月八日に出稼ぎに出て、お金をたくさん持って帰ってくる十一月八日に、餅をついてご馳走を供える



目籠の風習を今に伝える田子内集落周辺の民家
最近、簡略化して竹を使わず籠をかける

大黒様は、インドや中国では古くから寺院の守護神とされ、豊饒をつかさどる神でした。日本においても当初は、護法善神として食堂に祀られていましたが、近世にいたっては恵比寿神とともに福神の代表的な存在となりました。

また、この日に特徴的な民俗儀礼に通称「目籠」「つるし籠」と呼ばれるものがあります。この「目籠」は、門や軒先に口を逆さにした籠を竹竿につるすというものです。これは、籠の中の宝物を家に開けおろす、または、籠には網目の目がたくさんあることから、その目で邪悪なものを追い払うという意味があります。

大黒様

大きな袋に打ち出の小槌は福神の象徴

12月8日



ふるさとの年中行事

学校だより

志士庫小学校

「鍛えあい学びあいを通し、心身共に健康で確かな学力をもつ心豊かな児童の育成」



フラワー給食の様子

『全員が友達』という意識のもと、児童とのふれあひ活動の充実・個性を重んじた場づくりに取り組んでいます。それらの活動を通して、児童一人一人のよさを発見し、能力を伸ばせるように保護者や地域の方々と連携しながら、日々教育活動を行なっています。

■「おはよう」から始めよう
十一月は、「あいさつ・声



朝は“おはよう”のあいさつから

かけ運動」に全児童で取り組みました。毎朝の登校時には学年ごとに正門に立つ

て「おはよう」のあいさつを実施し、子ども同士や地域の方とのふれあいを大切にしました。気持ちよいあいさつは、子どもたちにとって一日のすてきなスタートとなりました。

■ふれあい教室

ふれあい教室は、学校とPTA・おやじ会が協力して親子のふれ合いや地域交流を行なう最大のイベントです。

十一月十日に開催し、午前中は、学区内の三人のベテラン講師をお迎えして、親子で竹とんぼやわらじ作りを行ないました。

ほのぼのとした雰囲気の中で「昔は学校でわらじを作る授業があつて、自分でつくったわらじをはいていたんだよ。」という話を聞きながら、親子共同制作を楽しみました。お昼には、学校で収穫した餅米で杵と臼を使って餅つきを行ない、出来上がった雑煮に舌鼓を打ちました。



ふれあい教室での“わらじ”づくり

親子でふれ合う機会がなかなかない中、地域に住む多くの人とのふれ合いを通して、地域や家族の愛情を感じられる貴重な一日となりました。

■フラワー給食

木曜日の給食の時間は、全校児童・職員がたてわりの六つの班に分かれての「フラワー給食」を行なっています。高学年の児童が小さな子のめんどうを見ながら楽しく会食をする姿は、たのもしさを感じる時間であり、心温まる時間でもあります。お客様がいらしたときにも「フラワー給食」を実施し、どの方も児童との会食を喜んでくださっています。

志士庫小は、今大切な「食育」を、この「フラワー給食」で呼びかけ、これからも食を通して、コミュニケーションを深めていきたいと思っています。

■8の字とびにチャレンジ

毎週金曜日の業間休みに、校内なわとび大会で行なわれた「みんなでチャレンジ8の字とび」に向かって、各学年ごとに練習を重ねました。

子どもたちの会話の中にも、自然と励ましの言葉や助け合いの言葉が生まれ、クラスの心を一つにして記録に挑戦していこうと頑張りました。



8の字跳びの“記録”にチャレンジ

文芸ひろば

俳句

断層の斜めに走り冬怒濤
新しき軍手の夫人松手入れ
木枯や掘り起こしたる城の跡
酒蔵の室温七度冬紅葉
風止みて時深み行く夜の落葉
痰切れず子規思ひやる冬の夜
小魚の整列を見る冬の川
具沢山の雑炊ぬくき夕べかな

短歌

曾孫を双手に抱けば温きものずしりと伝わり老をゆさぶる
終戦をラジオ放送駅に聞く雑音多き中の玉音
終戦の日の記憶は遠くなりゆけども今も涙す「きけわだつみのこえ」
十年後原爆ドーム見し記憶まざまざとあり今日終戦忌
割子蕎麦身障の夫に囁かせし出雲の旅も杳かとなりぬ
生あるもの行きつく先はみな同じ途中下車せず百才までも
憲法は変らざるに慌しく教育基本法変へし宰相は
台風の掻き乱したる後の始末為しつつ見上げる空の青さよ
日溜りに媼二人が睦まじく笑い語らう姿うるわし
意に添わぬ事許りなる日が続き夜は我がものの「レット・イット・ビー」聴く
落葉踏む枯葉舞う音が誘ないぬ胸の裡よりシャンソンを聴く

目黒しづ子(稲吉東)
鳥海 力(下稲吉)
遠藤重富(下稲吉)
大西 周(稲吉東)
小貫弘子(牛渡)
飯島ヒロエ(三ツ木)
大塚敬三(有河)
矢口きぬ(下土田)
石塚延夫(上土田)
菅谷味子(柏崎)
渡辺静江(稲吉東)

桜井愛子(中志筑)
鳥海 力(下稲吉)
大塚隼人(新治)
飯沼礼子(上土田)
車田きみ(大和田)
小松崎正栄(戸崎)
福田宏通(御殿)
松葉ふみ(内加茂)